公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス 心笑		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 9日		～ 令和7年 2月 22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 9日		～ 令和7年 2月 22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動に大画面のデジタルタッチパネルを利用したソーシャルスキルトレーニングを取り入れていること。	参加や共感などの集団トレーニングのなかで固有感覚の刺激によるボディイメージを養い、他者との距離や協調運動を学べるよう支援しています。	子どもたちが楽しみながら考え「遊ぶ」×「学ぶ」が提供できるよう努めています。
2	多機能型事業所のため、切れ目なく支援していけること。	幼児期から学齢期と進んでも職員や活動が継続することで環境の変化による不安を軽減できるようにしています。	幼児期と学齢期では支援のアプローチが異なるため、心理的変化の理解を深めていけるよう努めます。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族向けへの情報発信が不足していること。	楽しい行事など家族等が参加できる子育てについてのわくわくするような情報が不足している。	保護者の方の要望などを伺いながら、必要とされている情報提供ができるよう検討していきます。
2			
3			